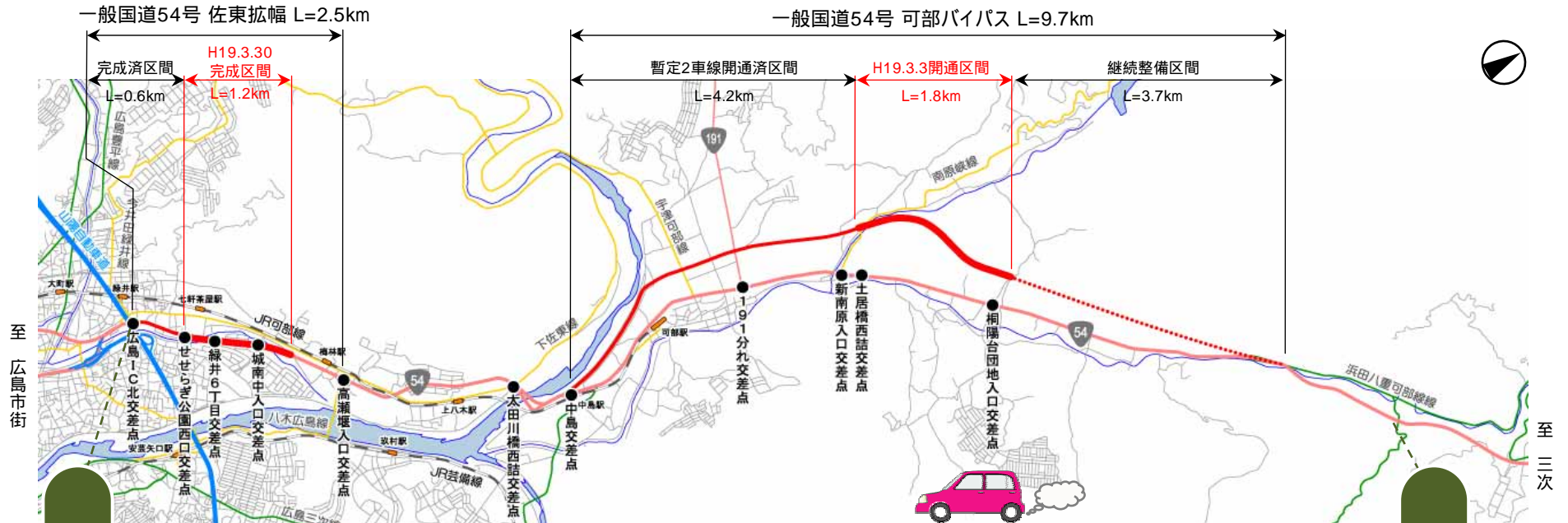


# 所要時間の変化



【完成前】 平日30.7分 休日:28.4分

効果

時間短縮効果  
平日:約3分  
休日:約2分

【完成後】 平日27.6分 休日:26.5分

【完成前】 平日:34.2分 休日:28.6分

【完成後】 平日:28.3分 休日:26.3分

効果

時間短縮効果  
平日:約6分  
休日:約2分

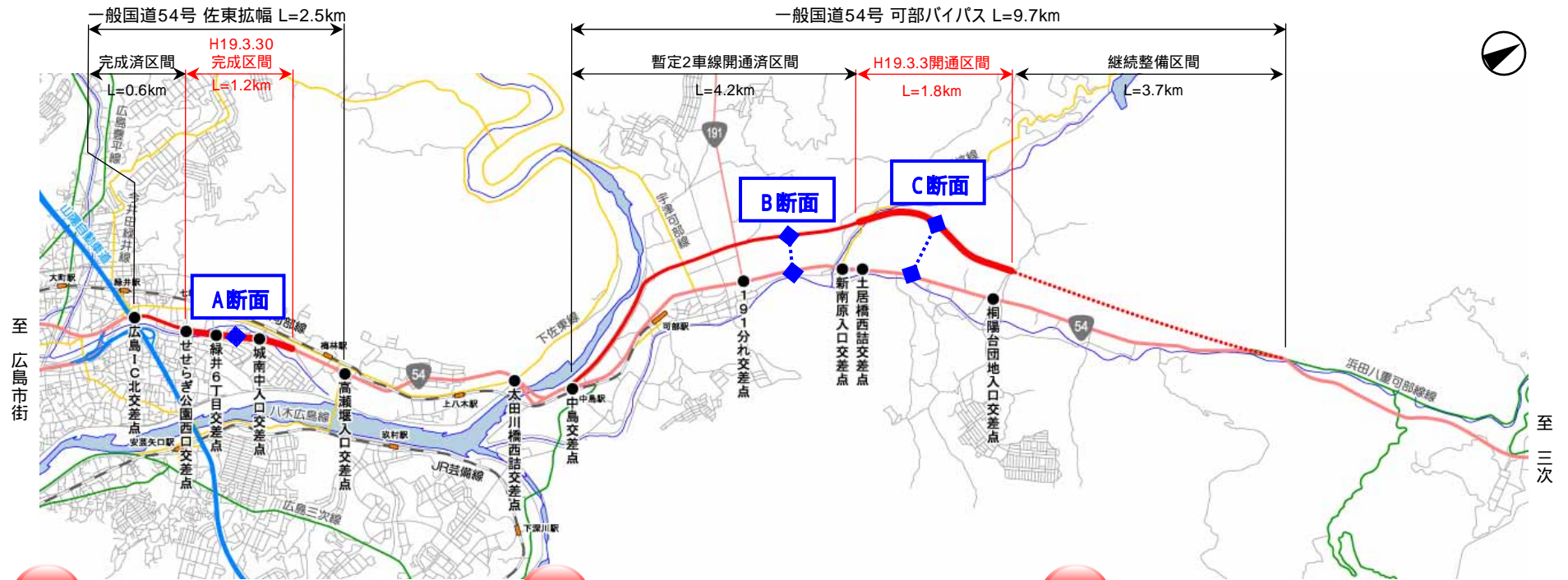
- ・完成前は、可部バイパス(暫定2車線開通済区間)を利用した場合の値です。
- ・所要時間は、平日の7:00~17:00(12時間)の値を平均した値です。
- ・時間帯によっては、完成前より所要時間が長くなる区間もございます。

プローブ調査結果(完成前H19.2 完成後H19.5)

広島インター北

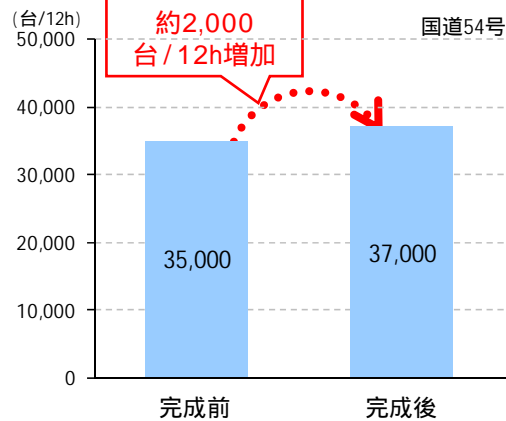
広島市境

# 交通量の変化



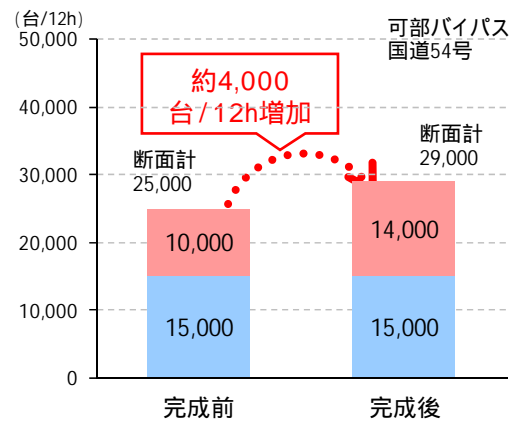
効果

【A断面:断面交通量の変化】



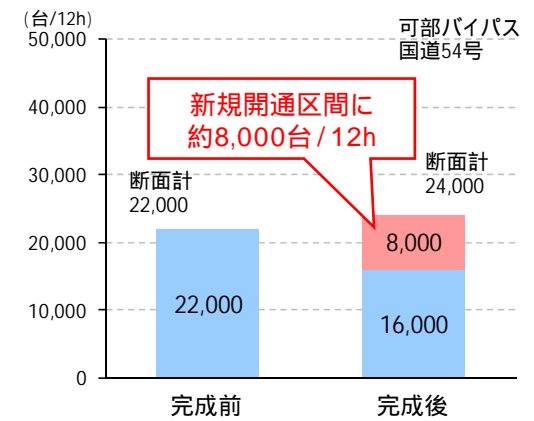
効果

【B断面:断面交通量の変化】



効果

【C断面:断面交通量の変化】



# 渋滞状況の変化

残された課題

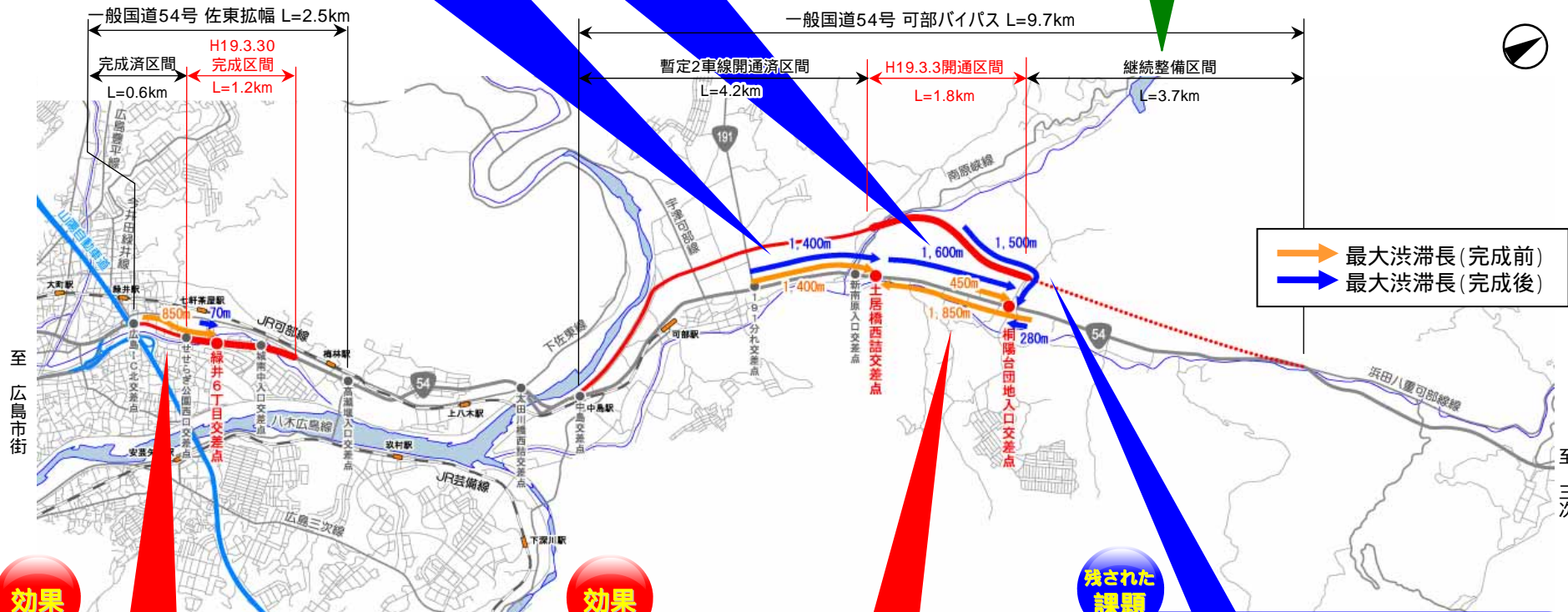
【土居橋西詰交差点】  
下り方向の渋滞が残存  
(1,400m 1,400m)

残された課題

【桐陽台団地入口交差点】  
下り方向の渋滞が悪化  
(450m 1,600m)

今後の取組

「残された課題」の解消に向け、可部バイパスの延伸を進めます。



効果

【緑井6丁目交差点】  
(6車線化区間)  
休日下り方向の渋滞が解消  
(850m 70m)

効果

【土居橋西詰交差点】  
上り方向の渋滞が解消  
(1,850m 解消)  
信号待ち回数：3回 1回

残された課題

【桐陽台団地入口交差点】  
バイパス方向に  
新たな渋滞が発生  
(渋滞無 1,500m)



# 大気質 (CO<sub>2</sub> NO<sub>x</sub> SPM) の変化

【CO<sub>2</sub> (二酸化炭素) 排出量の変化】



効果

CO<sub>2</sub> 約3,800t 削減

約3,500本のクスノキ  
が吸収する量に相当します。

公害健康被害補償予防協会の「大気浄化植樹マニュアル」(H15.3改訂)によれば、クスノキ(直径約50cm)の総CO<sub>2</sub>吸収量は1本あたり約1.08t-CO<sub>2</sub>/年

【NO<sub>x</sub> (窒素酸化物) 排出量の変化】



効果

NO<sub>x</sub> 約22t 削減

大型車 約7,500台が  
広島～大阪間を往復走行  
した時の排出量に相当します。

広島～大阪間の距離は国道2号経由で約330km  
(道路時刻表より)

【SPM (浮遊粒子状物質) 排出量の変化】



効果

SPM 約2t 削減

約19,400本の  
500mlペットボトル  
に相当します。

500mlのペットボトル1本はSPM約100gに相当する  
SPM (浮遊粒子状物質) : 大気中に浮遊している  
粒径10μm以下の粒子

CO<sub>2</sub>、NO<sub>x</sub>、SPM排出量の算出条件

適用マニュアル : 「客観的評価指標の定量的評価指標の算出方法(案)」(平成15年11月25日:国土交通省道路局企画課都市・地域整備局街路課)

分析対象区間 : 広島インター(北)交差点～広島市境における下記の区間  
広島インター(北)交差点～高瀬堰入口交差点の区間における国道54号  
中島交差点～広島市境の区間における国道54号 及び 中島交差点～三入交差点の区間における可部バイパス

算定方法 : 完成前後の交通量・旅行速度結果より算出

交通量は12時間交通量で算出

年間365日で算出

旅行速度は、上下方向の日平均速度で算出

排出原単位 : 「客観的評価指標の定量的評価指標の算出方法(案)」(平成12年値)

< 参考資料 >

# 一般国道54号 佐東拡幅 (事業概要)

一般国道54号佐東拡幅は、一般国道54号の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を目的とした広島市安佐南区緑井一丁目から広島市安佐南区八木五丁目に至る延長約2.5kmの拡幅事業です。

今回、平成19年3月30日に土地区画整備事業内の1.8kmのうち1.2kmが完成しました(0.6kmが完成済み)。

## 位置図



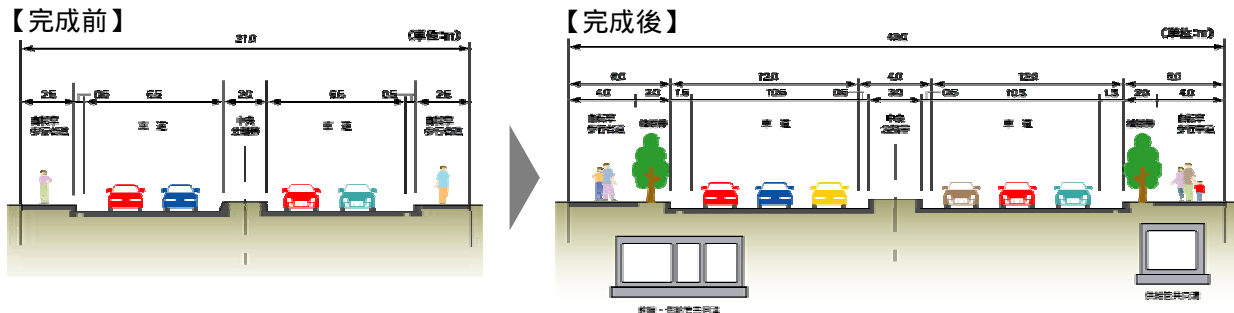
## 計画概要

起 終 点	ひろしまし あさみなみく みどりい 広島市安佐南区緑井一丁目 やぎ ～八木五丁目
延 長	2.5km
道路規格	4種1級
設計速度	60km/h
道路幅員	40m (6車線)

## 事業の経緯

昭和62年3月	都市計画決定
平成元年度	事業着手
平成2年度	用地着手
平成5年度	共同溝工事着手
平成10年度	拡幅工事着手
平成15年5月	古川土地区画整理事業内 1.8kmのうち0.6kmが完成
平成19年3月30日	古川土地区画整理事業内 1.8kmのうち1.2kmが完成

## 標準横断面図





< 参考資料 >

# 一般国道54号 佐東拡幅(事業概要)

空からの状況

起点から可部方面を望む



写真位置図



終点側から広島方面望む



## < 参考資料 >

# 一般国道54号 可部バイパス(事業概要)

一般国道54号可部バイパスは、広島市北部の中心である可部地区において、慢性的な交通渋滞の解消、良好な都市環境の形成、周辺地域と広島市の連携強化を目的に計画された延長9.7kmのバイパスです。

今回、平成19年3月3日に(県)南原峡線から(市)山倉線までの延長1.8km(7-2工区)が暫定2車線で開通しました。

### 位置図



至  
広  
島  
市  
街

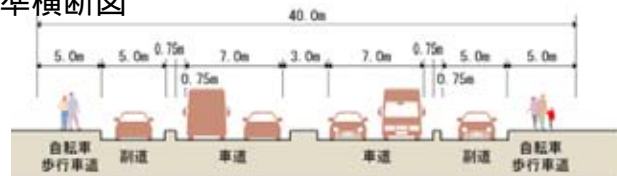
### 計画概要

起 点	ひろしまし あさきたく かべみなみ 広島市安佐北区可部南一丁目
終 点	ひろしまし あさきたく おおばやしちよう 広島市安佐北区大林町
延 長	9.7 km
道 路 規 格	第4種第1級 第3種第2級
設 計 速 度	60km/h

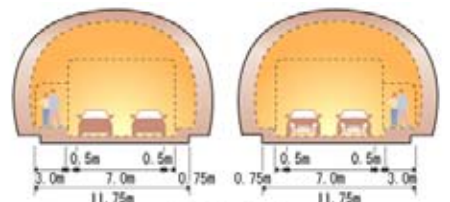
### 事業の経緯

昭和56年度	事業化
昭和56年12月	都市計画決定
平成8年8月	部分開通 (起点～国道191号)
平成15年2月	都市計画変更
平成15年3月	部分開通 (国道191号～(県)南原峡線)
平成19年3月3日	部分開通 ( (県)南原峡線～(市)山倉線 )

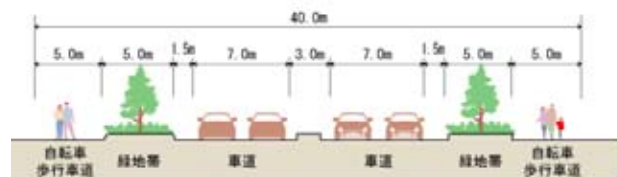
### 標準横断面図



起点から一般国道191号付近



(可部トンネル)



一般国道191号付近～(県)南原峡線



(県)南原峡線付近から終点



< 参考資料 >

# 一般国道54号 可部バイパス (事業概要)

空からの状況



写真位置図



図中丸番号は、航空写真番号を示す

南原交差点付近から終点側を望む

